

令和4年度「びわ湖の日」ポスターデザイン

デザイン制作者氏名:佐々木良緒

成安造形大学地域実践領域 / クリエイティブ・スタディーズコース 2年

作品コンセプト・制作にあたって特に力を入れたこと

このポスターは、「森・川・里・湖・海」の繋がりに加えて、「森・川・里・湖・海」に関わる人々も**びわ湖という存在で繋がっている**という事を伝えたいと思い制作しました。

このポスターには、林業従事者の方、農家の方、ピワイチの参加者の方、SUP（スタンドアップパドルボード）で遊ぶ方、漁師の方・・・というように、レジャーから仕事まで様々な形でびわ湖に関わる人々が描かれています。「森・川・里・湖」を一つのイラストで表現し、それぞれに関わる人々を描く事で「森・川・里・湖」の**一体感が生まれるように表現**しました。そして、それだけで完結させるのではなく、びわ湖がその先の「海」に流れていくように表現する事で「森・川・里・湖・海」の繋がりを表しています。

私はアルバイト先で農業を勉強しています。田植えや普段の農作業をする中で、びわ湖と農業のつながりを体で感じました。そのため今回のポスターでは、林業、農業、漁業というように**職業として普段からびわ湖に関わっている方々も表現したい**と考えました。

びわ湖の日やびわ活期間に、アクティビティとしてびわ湖を楽しむだけでなく、普段からびわ湖と関わって働いている方々にも思いを馳せ、生活に根ざした「森・川・里・湖・海」の繋がりを感じてもらえたら嬉しいです。

また、手前の人物は、これからびわ活をやってみようとする人を表しています。キャッチコピーの「わたしのびわ活」にもあるように、このポスターを見た人に、それぞれの人なりの「びわ活」を**実践していただけたら嬉しい**です。

